

2022年10月31日
ピクスタ株式会社

まだ間に合う！ 七五三に迷ったら、先輩たちの成功・失敗談を参考にしよう！
七五三の撮影は出張撮影にして「良かった」が驚異の100%！
～出張撮影fotowaが「先輩ママ・パパに聞く七五三実態調査2022」を実施～

家族・子ども向け出張撮影プラットフォーム「[fotowa\(フォトワ\)](https://fotowa.com)」(ピクスタ株式会社/東京都渋谷区)が運営するfotowa家族フォト総研は、昨年2021年に七五三の撮影でfotowaをご利用いただいた方々を対象に「先輩ママ・パパに聞く七五三実態調査2022」を行い、73名より回答を得ました。

その結果、全ての回答者が出張撮影を「利用して良かった」と回答。お参りと撮影を一緒にできること、子どもののびのびとした様子や家族の自然体をプロクオリティで写真に残せる点に高い満足感があることがわかりました。そのほか、先輩ママ・パパが感じた「意外と大変だったこと」や「持参必須アイテム」、予算や服装に至るまで、メリット・デメリット双方の経験を元に徹底調査しました。



(fotowaの七五三：<https://fotowa.com/753>)

<調査結果サマリ>

- 七五三の撮影は出張撮影が正解！「利用して良かった」100%！
- これは想定外！「意外と大変だったこと」トップ3、第1位は「着物・草履問題」
- 持参必須のお役立ちアイテムベスト3発表！第1位は「履き慣れた靴」
- ママ・パパの装いは？ 和装・洋装のメリット・デメリットを紹介
- 気になる「お金」事情。コスパ重視でもいける方法を教えます！
- これだけは伝えたい！先輩ママ・パパからの「これから七五三のご家庭への最後のアドバイス」

<調査概要>

調査名：先輩ママ・パパに聞く七五三実態調査2022

調査対象：昨年2021年に七五三の撮影でfotowaをご利用いただいた方のうち73名（女兒：3歳-37名／5歳-1名／7歳-13名、男児：3歳-6名／5歳-29名）

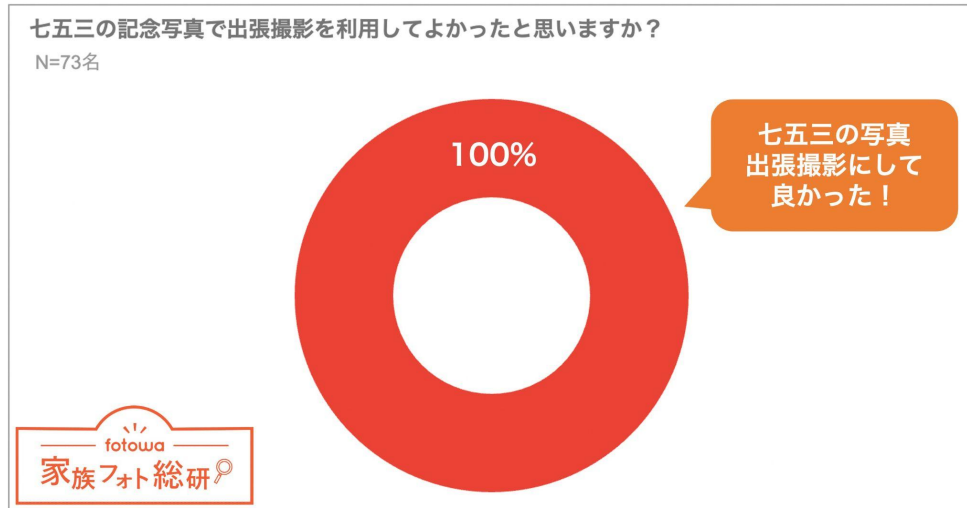
調査期間：2022年10月6日～10月12日

調査方法：インターネット調査

調査元：fotowa家族フォト総研（<https://fotowa.com/lab0>）

■七五三の撮影は出張撮影が正解！「利用して良かった」100%！

「七五三の記念写真で出張撮影を利用してよかったと思いますか？」という問いへの回答は全ての回答者が「はい」を選択。自然でわが家らしい写真が残せること、参拝と撮影が一緒にできることなどを挙げて「出張撮影は本当におすすめです！」というママの声も。



<利用者のコメント>

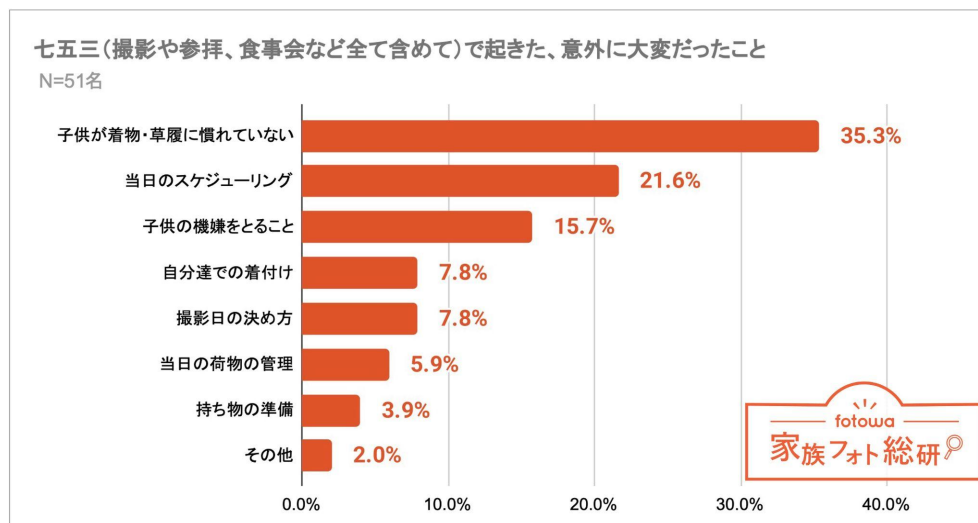
- お参り日前からカメラマンさんとメッセージで好みの撮影について相談ができ、当日はスムーズにこちらの要望も聞き入れて頂きながら撮影していただきました。(7歳女兒・5歳男児ママ)
- ポーズ、自然な雰囲気、兄弟ショット、集合写真など、自分達では撮れない写真をたくさん撮っていただきました！(5歳男児ママ)
- いつもはスタジオ撮影で似たりよつたりのセットにお決まりのポーズといった具合でしたが緑の自然の中でのびのびと撮ってくださりとても良かったです。(5歳女兒／3歳女兒ママ)
- 家族で過ごしている時の自然な表情や仕草を撮影して頂きました。写真館では絶対無理な動きのある写真もあり、良かったです。(7歳女兒ママ)
- スタジオ撮影と迷いましたが、家族とのリラックスした写真が撮れて、出張撮影にして良かったです(祖父母からも好評でしたよ！)(5歳男児ママ)
- 出張撮影でもスタジオぐらいきれいに撮ってもらえるし、写真と参拝が一度で済むので、子どもが疲れず良いと思います(5歳男児ママ)
- 写真撮らなきゃ！私も撮って！など気にしなくてよくて、自分が撮るよりももちろん素敵な写真を撮って下さって、とりあえず最高でした！子供に怒ることも少なく笑顔の自然な写真をたくさん撮ってもらえたので、出張撮影は本当におすすめです！(3歳女兒ママ)

▼fotowaの七五三(<https://fotowa.com/753>)撮影事例



■これは想定外！「意外に大変だったこと」トップ3、第1位は「着物・草履問題」

「意外に大変だったこと」トップ3は、「子どもが着物・草履に慣れていない」が35.3%で、「当日のスケジュールリング」が21.6%、「子どもの機嫌をとること」が15.7%という結果になりました。



こうした「意外に大変だったこと」をどのように乗り切ったのかも聞きました。

《こうやって乗り切った！ママたちの経験談》

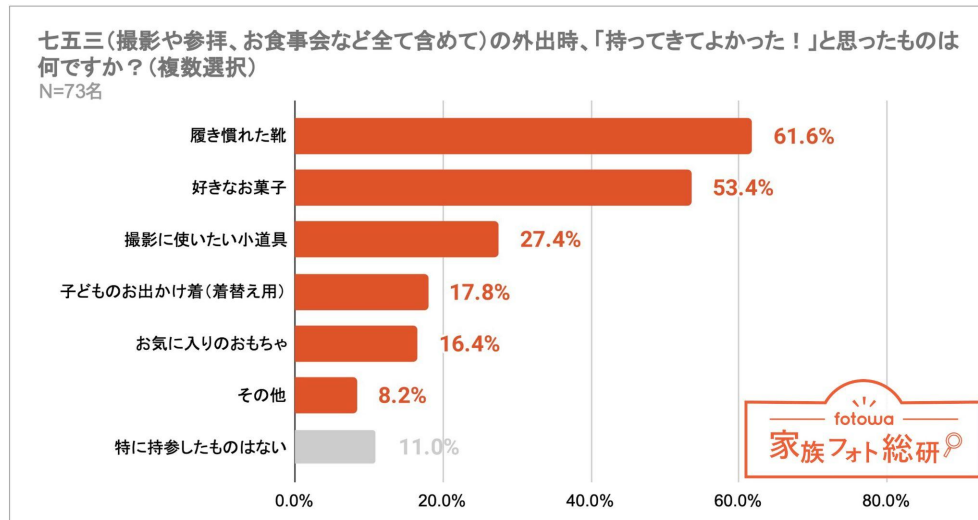
- 子どもが着物・草履に慣れていない
 - 3歳息子は、着物はかなり前から、素敵だよ～と言い聞かせて、なんとかかきたのですが、草履は1歩も歩けずに靴で参拝しました。もう少し履く練習、してみればよかったかも。(あとダメだった時の履かせる靴の色は要確認！我が家は黒があって、なんとか助かりました)(3歳男児ママ)
 - 3歳の場合は広い神社を草履で歩くのは大変です。無理せずにうちは途中からすぐにサンダルになりました。それって写真撮るのにどうなのとなりますが、着物の色に合わせたサンダルであれば今となっては気になりません。子供の機嫌と笑顔が1番です。(3歳女児ママ)
- 当日のスケジュールリング
 - カメラマンさんのアドバイスで時間に余裕を持ったスケジュールを組みました。このアドバイスはかなり良かったです。
が、スケジュールに余裕を持たせると着物姿の時間が長くなり、子供がどんどん不機嫌になるので、着物姿の会食は諦めました。優先順位の高い催しを早く済ませるのが良いと思います。我が家は参拝とご祈禱を最優先にしました。(7歳女児ママ)
- 子どもの機嫌をとること
 - 着慣れない着物でテンションもあがり、祈禱後は疲れてしまい、ふざけたりあきらかに飽きてきてしまった。事前にカメラマンさんから、小さいジュースやお菓子があると気分転換にもなりますよ！とアドバイスがあったためいくつか持参。子どもの機嫌も戻り、最後まで笑顔で過ごせたので良かったです。(5歳男児ママ)

《こんなオリジナルな乗り切り方も……》

- 子供の飽きや、着慣れない着物、草履へのいやいやが大変でしたが、最終的に草履は脱いで裸足になりました！着物に裸足で神社を駆け回る写真も残り、逆にこの時、嫌がったよね～と笑える写真が記念になりました。(3歳女児ママ)

■持参必須のお役立ちアイテムベスト3発表！第1位は「履き慣れた靴」

先輩ママが「持ってきてよかった！」と思ったお役立ちアイテムベスト3は「履き慣れた靴」「好きなお菓子」、少し離れて「撮影に使いたい小道具」がランクイン。



ここでも普段の服装とは違う和装が大きなハードルになることがうかがえます。履き慣れた靴でも、着物の色に合わせてたり、目立たないような靴にするなどの工夫も見られました。

ランク外では、着物を脱ぐためのレジャーシートといった便利アイテムの回答がありました。

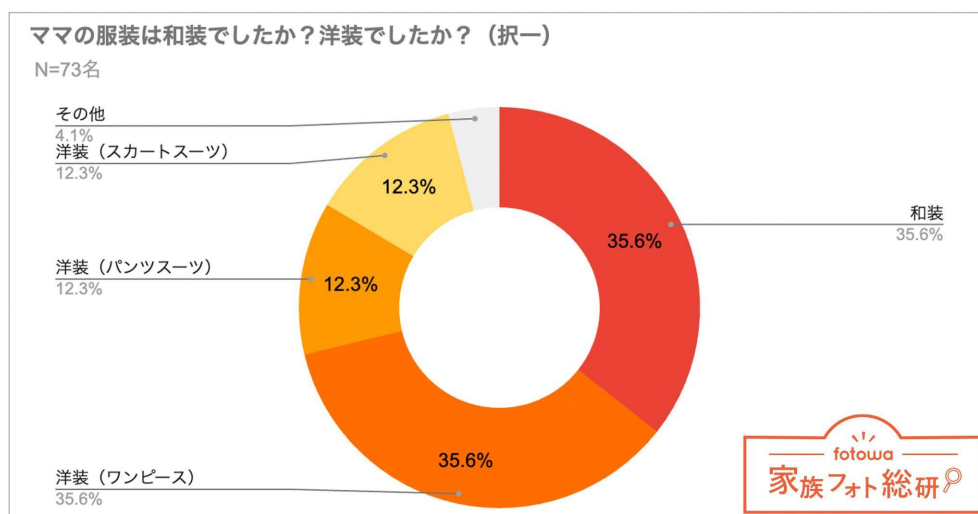
フォトグラファーによっては、撮影用の小物を用意しているケースもありますが、どうしても一緒に撮影したいものは前もって用意しておきましょう。

■ママ・パパの装いは？和装・洋装のメリット・デメリットを紹介

子どもが主役とはいえ、ママ・パパも自分の衣装に悩んでしまうのも親心。先輩たちに当日の服装を問うと、ママは和装かワンピース、パパはスーツという装いが大多数を占めました。子どもが3歳や5歳のときは、動きやすさや普段づかいへの応用のしやすさを決め手にワンピースを選ぶママも多く見られました。

●ママの服装

和装とワンピースがトップ同位に。着物は写真映えするという声がある一方で、ワンピースではフォーマル感を残しつつも動き回る子どもへの対応がしやすいという声も聞かれました。



<和装>

良かった点

- 娘は私が7歳で着た着物を、私も母が昔着ていた着物を借り、二人で着物の写真を撮ることができました。母にとっても私にとってもとても特別な写真となりました。(7歳女兒ママ)
- このようなお祝いの機会ではか和装は難しいので着て大正解でした。家族写真は写真映えもします！(7歳女兒／5歳男兒ママ)

反省点があったら...

- 和装にした分、私がヘアセットに行ったり、先に実家に行ったりと、移動などのスケジュールを組むのが大変でした。(3歳女兒ママ)
- 事前に着付けの練習をしておき、もっと上手に着たかった...(7歳女兒ママ)



(fotowaの撮影事例)ママもお子さまと合わせて和装にすると特別感も出て素敵ですね

<ワンピース>

良かった点

- よく歩く場所で子供たちも歩き回るので、洋装にして正解でした。(3歳男兒ママ)
- 和装も考えましたが、子どもに集中するために自分はワンピースでよかったです(5歳男兒ママ)

反省点があったら...

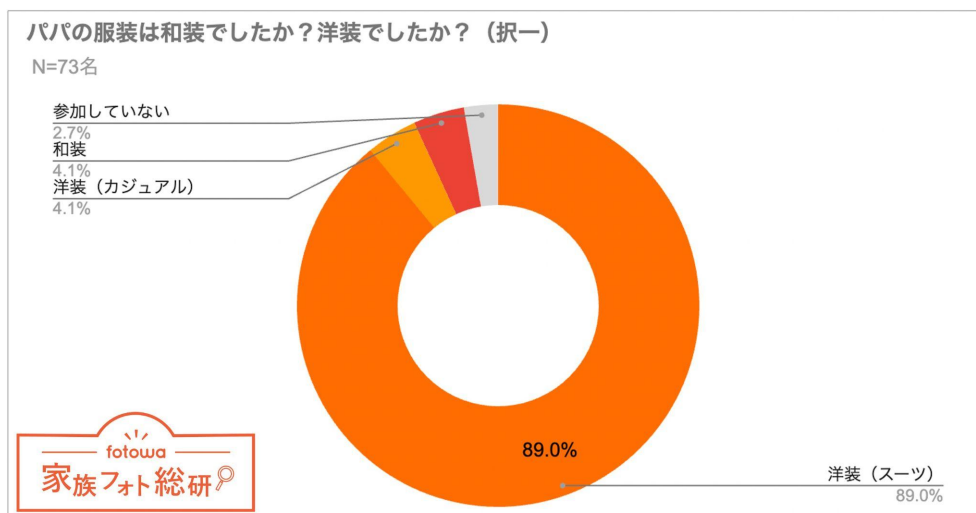
- 長女最後の七五三だったので和装でもよかったかも。でもヘアセットや着替える時間やお金を考えると今回はやめてしまいました(7歳女兒ママ)
- なかなかない機会なので、和装にするか、フォーマルスーツを新調したら良かったと思います。(3歳女兒ママ)



(fotowaの撮影事例)まだ幼い子どもたちの行事。動きやすさを考えると洋装で正解の声も！

● パパの服装

89%のパパがスーツを着用したとの回答でした。和装で動きが取りにくいママに代わり、抱っこやなどの世話はパパが担当したというコメントも。



<スーツ>

よかった点

- パパをスーツにして色々動いてもらい助かりました。（7歳女兒ママ）
- パパスーツは草履に慣れていない子どもを抱えるなどして貰えたので正解でした。（7歳女兒／5歳男児ママ）

反省点があるとしたら...

- 夫も和装で統一すればよかったかなと思いました。（5歳男児／3歳女兒ママ）
- 父息子で、和装にすれば良かった、との後悔も有り。（5歳男児ママ）

<和装>

よかった点

- 初めての家族和装写真が撮れて満足しました（7歳女兒／3歳女兒ママ）
- 和装はみんなが和装する機会がなかなかないので、せっかく写真に残すなら一度はしておいた方がいいと思います。（3歳男児／7歳女兒ママ）

反省点があるとしたら...

※とくにコメントはありませんでした



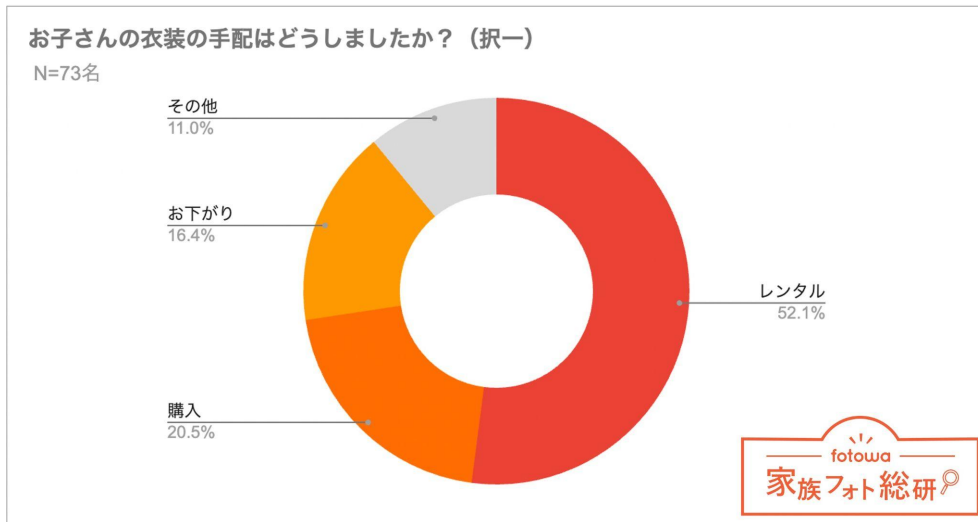
（fotowa撮影事例）和装も洋装もどちらも素敵な思い出。お子さまの性格や当日のスケジュールに合わせてご検討を！

■気になる「お金」事情。コスパ重視でもいける方法を教えます！

一生に一度の七五三の行事。すべてこだわって決めたいけれど、気になるのは予算です。先輩ママ・パパの支出から、抑えられるところ、こだわりを残せるところを参考にしてみてください。

◎子どもの衣装

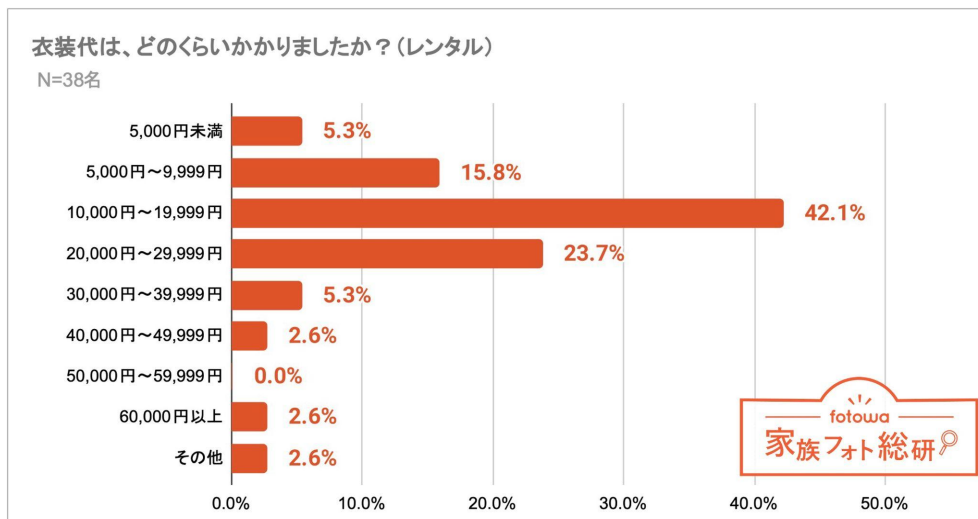
入手方法は、購入かレンタル、お下がりなどいくつかありますが、今回のアンケートではレンタルがダントツの1位でした。



価格帯は以下の通り。

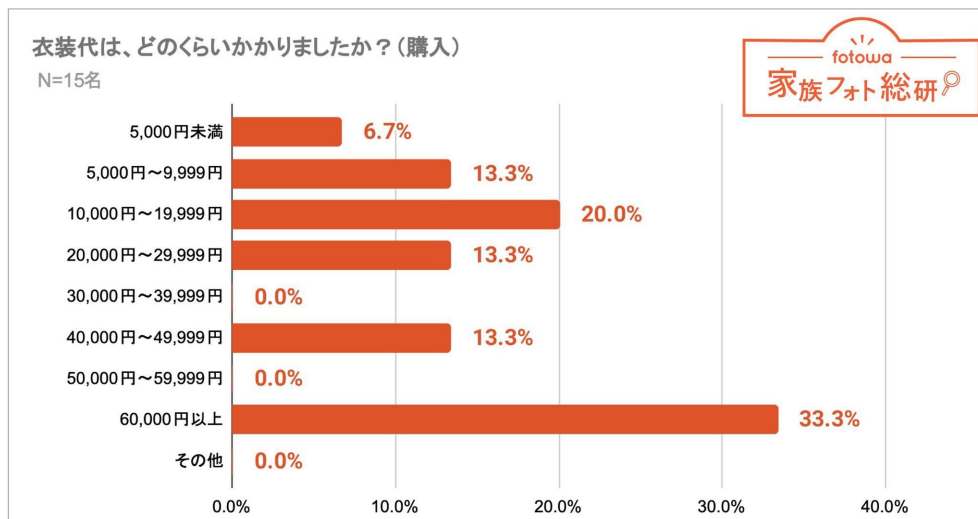
<レンタル>

1万円台の価格帯が最も多く42.1%、ついで2万円台が23.7%。1万円以下に抑えた方も21.1%と多いことわかりました。およそ3万円以下が相場ようですが、予算に併せて検討できるのもレンタルの魅力。安くて素敵な人気の衣装もピークを過ぎればまた着用のチャンスも巡ってくるもの。これから七五三を検討する方は、ピークを外すこともオススメです。



<購入>

6万円以上が33.3%と最も多いものの、3万円以下が53.3%で1万円台が20.0%でした。購入は高い印象もありますが、2万円以内の方も4割。代々受け継げる良さも考えると、案外コスパが良いかもしれません。

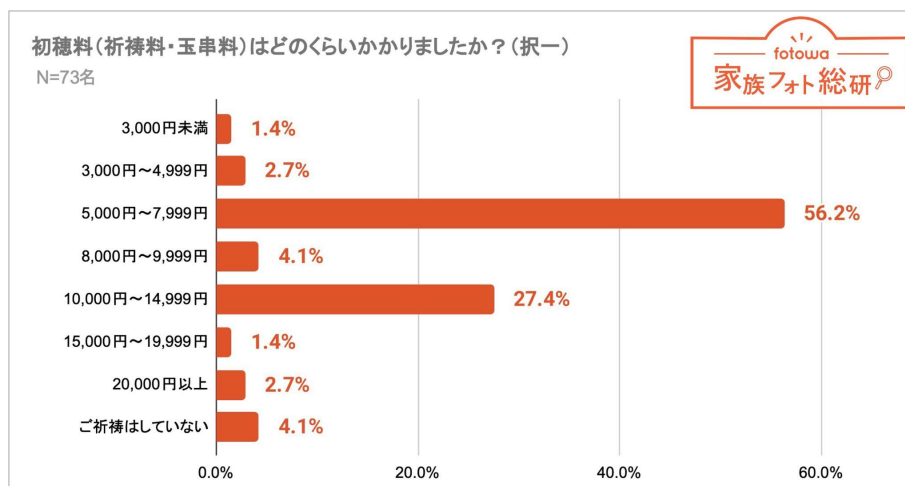


<その他、お下がりなど>

- お宮参りの着物をリメイクし、被布を追加。(3歳男児ママ)
- 娘は私が着ていたものを手直し。息子は購入しました。(3歳男児／7歳女児ママ)
- 実家で代々受け継がれている着物、女の子用は紛失のため、母が購入(5歳男児／3歳女児ママ)

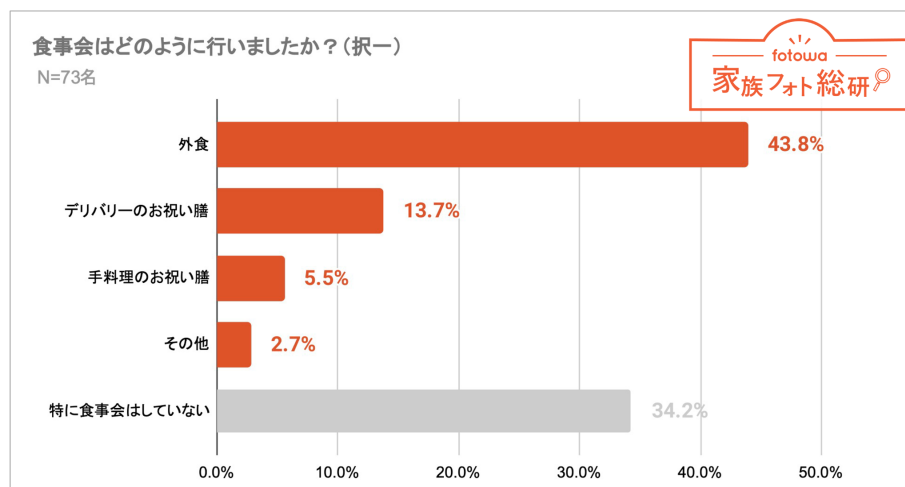
◎初穂料(祈禱料・玉串料)

初穂料は神社によって異なりますが、今回の調査では5,000円～7,999円が56.2%と最も多く、10,000円～14,999円が27.4%という結果になりました。

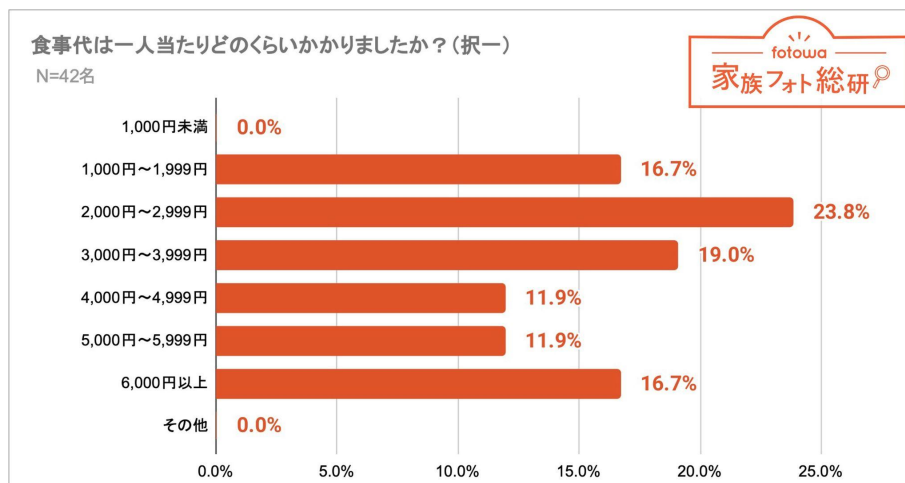


◎食事会

「外食」が43.8%と多数を占めるものの、食事会を行わない家族も多く、全体の34.2%となりました。

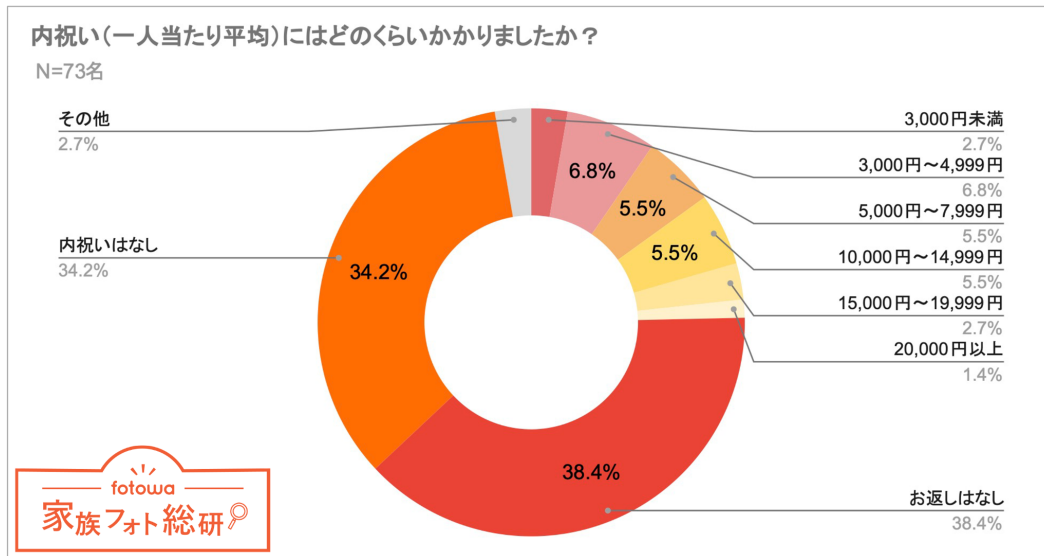


食事会のひとりあたりの金額を問う質問では、2,000円～2,999円が23.8%と最も多かったものの、予算感はお家庭によって様々ということもわかりました。



◎内祝い

お返しはしないという家庭が最も多く38.4%でした。なお、内祝いをしていると回答した中では、3,000円～4,999円が多い価格帯でした。そのほか、「返しはなしも、食事代は負担し、アルバムなどをお礼に後日わたした。」という回答も見られました。



◎上記以外でかかった「想定外の費用」

前もって想定していた費用のほかにも、以下のような出費も予算に入れておくとよさそうです。

- お土産代 6,000円程度(3歳女兒ママ)
- レンタカー代 8,000円(3歳女兒ママ)
- 自分の美容院代 5,000円(3歳女兒ママ)
- タクシー代 10,000円(祖父母含めて2台で移動したので)(7歳女兒／5歳男児ママ)

■これだけは伝えたい！先輩ママ・パパから「これから七五三のご家庭への最後のアドバイス」

- 「スタジオ写真も撮るし、境内の写真は自分達のスマホで撮ればいいか。節約にもなるし♪」なんてお思いのお父さんお母さん！当日は子供の着替えやら何やら大量の荷物抱えています。おまけに子供は飽きてくると帰りたい脱ぎたいを連呼。とてもじゃないけど優雅にスマホで写真撮影してる時間も心の余裕もないので、フォトワの出張撮影を是非頼んでください！（5歳男児／3歳女兒ママ）
- 草履が新品だったので、何日か前から私自身が室内履きをして、はなをおを伸ばして履きやすくしていました。おかげで当日息子も痛がることなく履いてくれました。ご機嫌とりに、仕方なく着物のままかき氷を食べさせることになりました。大きめのエプロンやタオルなどを持参しておき、着物が汚れないような対策をした方が良いでしょう。（5歳男児ママ）
- 体験談を聞いて入念に準備していてもこどもが小さいうちは何かしらハプニングは起こります。それは次回の教訓にして初めての七五三を楽しんだ方がいいと思います。（3歳男児 / 7歳女兒ママ）
- 草履は、全員で撮影するときに使用し、他は、こどもの好きな靴にしました。うちは、なぜか長靴でしたが、黄色の長靴と黄色系の袴で意外とマッチしてました。こどもがいつも履き慣れた物が一個でもあると安心するかもです。1時間ほどしたら、脱ぎたくなるので、袴を着た後は、予定を入れずに、普段着に替える方がベストだと思います。（3歳男児ママ）
- カッコいい(可愛い)服着てお出かけしようね！と、前もって子どもの気持ちを盛り上げてあげたら、当日あまり嫌がったりしないかな？と思います。あとは初めて出すおもちゃや普段食べないお菓子(ひと口サイズで汚れないもの)を用意しておく、飽きてきてもまた笑顔になってくれると思います！（5歳男児ママ）

- 繁忙期を少しずらして11月最後の週末にしました。神社が空いていて良かったです。(7歳女兒／5歳男児ママ)
- 場所見知りしないように事前に下見しておくのが良いかなと思います。また、当日緊張しないように七五三の絵本を読んでイメージが湧くようにしました。(3歳女兒ママ)
- 12月生まれで、2歳11ヶ月でやるか、3歳になってからの方がイヤイヤが治って、撮影がスムーズにできるようになってからやるか...迷いましたが、2歳11ヶ月で撮影しました。結果、赤ちゃんと幼児の間のあの微妙な幼さが残るあの頃の七五三写真で良かったと思っています。幼い着物姿が可愛すぎて、撮影ちょっと大変でしたがあの時やって良かったです。(3歳女兒ママ)
- 11月は七五三がこみあうと聞いていたので3歳になった春にしました。神社での出張撮影で、たくさんの花に囲まれて、撮影も他者が入らずほぼ貸し切り状態でできました。時期にこだわりがなければ敢えて別の季節にするのも良いと思います。秋は夏の日焼けも気になったので我が家は春にして正解でした！(3歳女兒ママ)
- スタジオより絶対、出張撮影をお勧めします。神社に行くついでに撮影ができて、子供の遊んでいる姿を撮影してもらえるので子供のストレスも少ないと思います。色々なシーンの写真を沢山撮ってもらえて、値段を気にせず好きな写真でアルバムを自分で作れました。(5歳男児ママ)

■正解を求めず、わが家らしい「七五三」を楽しもう！

一生に一度の七五三。つい「きちんと」やりたくなるのが親心ですが、親の思い通りにいかないのも幼い頃の思い出。あとから写真を見返すころにはすべてクスクスと笑えるエピソードになるものです。

参拝先のマナーは守りつつも、気張り過ぎず、ママやパパも楽しむ気持ちで、わが家らしい七五三をぜひ、楽しんでください。



■家族・子ども向け出張撮影プラットフォーム「fotowa」について

「fotowa」は、撮影して欲しい人とプロのフォトグラファーをつなぐ、家族・子ども向けの出張撮影プラットフォームです。シンプルな料金設計と、好きな場所に好きな作風のフォトグラファーを指名して撮影予約ができるのが特徴。マタニティ、ニューボーン(新生児)、お宮参り、誕生日、七五三、卒入園・卒入学、成人式、結婚式の前撮り・後撮り、長寿祝いなど、ご家族の記念日はもちろん、日々の残したい愛おしさに寄り添う「わが家の専属フォトグラファー」として、全国のご家族にご利用いただいています。



【fotowaサービス概要】

概要	家族・子ども向け出張撮影プラットフォーム		
依頼料金	[平日]19,800円(税込21,780円) [土日祝]23,800円(税込26,180円) [ギフト券]26,180円 ※課税対象外 指名料、出張料、撮影料、データ納品料を含みます		
納品枚数	原則、75枚以上データ納品(ニューボーンフォトのみ40枚以上の納品) ※撮影時の状況または天候等により、当該枚数に達しない場合もあります。		
撮影時間	60分	提供地域	全国47都道府県
保証	全額返金保証	URL	https://fotowa.com/
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 作品・面談・実技の3審査を通過したフォトグラファーのみ登録 ● 日時場所、作風から好きなフォトグラファーを選べる ● どのフォトグラファーを指名しても同一料金の明瞭会計 ● 撮った写真は完全データ納品 ● 納品された写真に満足できなければ全額返金保証 ● 出産祝いや結婚祝いに出張撮影ギフト券のプレゼントも可能 ● 万が一、撮影中の思いがけない事故にも対応する「損害保険」あり 		

fotowaの感染予防の取り組み: <https://fotowa.com/safety>

【会社概要】

社名:ピクスタ株式会社 (東証グロース:3416)

設立:2005年8月25日

所在地:東京都渋谷区渋谷三丁目3番5号 NBF渋谷イースト7階

TEL:03-5774-2692 FAX:03-5774-2695 URL:<https://pixta.co.jp/>

資本金:325,777千円(2022年06月末時点)

代表取締役社長:古俣 大介

事業内容:デジタル素材のオンラインマーケットプレイス「PIXTA」、法人向け出張撮影・カメラマンサービス「PIXTA オンデマンド」、家族向け出張撮影プラットフォーム「fotowa」の運営

子会社:スナップマート株式会社/PIXTA ASIA PTE. LTD./PIXTA VIETNAM CO., LTD.

【本件に関するお問い合わせ先】

ピクスタ株式会社 広報担当:小林/西

MAIL:pr@pixta.co.jp Mobile:070-6550-2933(小林)/080-9180-1243(西)

※当社は現在「リモートワーク主流の働き方」に移行しております。

※恐れ入りますが、お問い合わせはメールにてお願いいたします。